

事務事業名 観光振興対策補助事業（観光協会）

出力日：令和02年03月19日

キーコード：478

施策：	06	観光の振興	財務コード	01060103-09-00
基本事業：	03	観光情報発信の強化とホスピタリティの充実	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	観光ボランティアによる年間案内件数		担当課	商工観光課
			担当係	商工観光担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	昭和47年度 ~		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画																																																																																								
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）																																																																																												
筑紫野市観光協会			市の観光振興の中心的な役割を担う筑紫野市観光協会の活動の活性化の為に補助を行うもの。 【補助金の流れ】 補助金交付申請書提出 補助金交付決定通知 補助金交付 実績報告 【筑紫野市観光協会の活動内容】 ・観光情報の提供（観光案内受付件数：H30は4,110件、うち外国人416件） ・観光パンフレット（ちくしのめぐり散策マップ等）作成 ・地域環境整備事業（藤・紫陽花・石楠花の植栽、歌碑・句碑・案内板等の整備・清掃） ・筑紫野市活性化事業への参加（二日市温泉藤まつり・天拝山観月会・いきいき商工農フェスタの実行委員会への参加） ・ちくしの物産振興会事業、ほっと二日市事業への協力																																																																																												
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）			4. 成果（簡易評価は未記入）																																																																																												
筑紫野市観光協会の活動を支援し、協会の育成・活性化を促進することで、市内観光の魅力が高まっている。			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果指標名称</th> <th rowspan="2">単位</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>01年度</th> <th>02年度</th> <th>03年度</th> <th>04年度</th> <th rowspan="2">目標</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>当初</th> <th>要求</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光案内受付件数</td> <td>件</td> <td>4,393</td> <td>4,110</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td></td> <td></td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標	実績	実績	当初	要求	計画	計画	観光案内受付件数	件	4,393	4,110	5,000	5,000			5,000																																																															
成果指標名称	単位	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	目標																																																																																							
		実績	実績	当初	要求	計画	計画																																																																																								
観光案内受付件数	件	4,393	4,110	5,000	5,000			5,000																																																																																							
5. コスト			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業費</th> <th rowspan="2">計</th> <th rowspan="2">千円</th> <th>29年度</th> <th>30年度</th> <th>01年度</th> <th>02年度</th> <th>03年度</th> <th>04年度</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>当初</th> <th>要求</th> <th>計画</th> <th>計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>国</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>県</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>一般</td> <td>千円</td> <td>4,500</td> <td>4,500</td> <td>4,500</td> <td>4,500</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員人工数</td> <td></td> <td>人工</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>正職員人件費</td> <td></td> <td>千円</td> <td>1,599</td> <td>1,618</td> <td>1,613</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(事業費+正職員人件費)</td> <td></td> <td>千円</td> <td>6,099</td> <td>6,118</td> <td>6,113</td> <td>4,500</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						事業費	計	千円	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	実績	実績	当初	要求	計画	計画		国	千円	0	0	0	0				県	千円	0	0	0	0				地方債	千円	0	0	0	0				その他	千円	0	0	0	0				一般	千円	4,500	4,500	4,500	4,500			正職員人工数		人工	0.2	0.2	0.2				正職員人件費		千円	1,599	1,618	1,613				トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	6,099	6,118	6,113	4,500		
事業費	計	千円	29年度	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度																																																																																							
			実績	実績	当初	要求	計画	計画																																																																																							
	国	千円	0	0	0	0																																																																																									
	県	千円	0	0	0	0																																																																																									
	地方債	千円	0	0	0	0																																																																																									
	その他	千円	0	0	0	0																																																																																									
	一般	千円	4,500	4,500	4,500	4,500																																																																																									
正職員人工数		人工	0.2	0.2	0.2																																																																																										
正職員人件費		千円	1,599	1,618	1,613																																																																																										
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	6,099	6,118	6,113	4,500																																																																																									
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）			あがっている 観光案内受付件数は、藤まつり（4月）や観月会等（9月～11月）の市内イベントの時期に多く、梅雨時期（6月～7月）や年末（12月）に少ないという傾向がある。 件数も年間5,000件弱あり、市内観光に対する情報提供機関として一定の役割を担っている。 平成30年度のボランティア回数24回は藤まつりでの回数。まつり会場に案内所を設け現地を案内する方法と、史跡の前に立って待つ方法を取っている。 あがっていない （停滞・低下）																																																																																												
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）			<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象動向</th> <th>維持</th> <th>類似事業</th> <th>なし</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手段効率化余地</td> <td>なし</td> <td>コスト削減余地</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>公的関与</td> <td>妥当性がある</td> <td>受益者負担</td> <td>余地なし</td> </tr> <tr> <td>上位貢献度</td> <td>影響度は中</td> <td>業務推進課題</td> <td>あり</td> </tr> <tr> <td>成果向上余地</td> <td>中程度</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 観光協会の事務所は、JR二日市駅改札口そばの市民ホールと隣接しているが、施設が老朽化しており、観光協会の活性化や市民ホールの有効活用を検討する上で課題となっている。						対象動向	維持	類似事業	なし	手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし	公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし	上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり	成果向上余地	中程度																																																																					
対象動向	維持	類似事業	なし																																																																																												
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし																																																																																												
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし																																																																																												
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり																																																																																												
成果向上余地	中程度																																																																																														
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性 維持 見直し 廃止 事業終了 改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）																																																																																												
施設改善にはJR九州との協議が必要であり、短期的な解決は難しいことから、ソフト面でマイナス要素を減少する取り組みを実施していきたい。																																																																																															
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄																																																																																												
観光協会は、昭和28年二日市町役場に二日市温泉観光協会として設置されたが、昭和30年の町村合併により一旦休止し、昭和34年から活動を再開、昭和53年に筑紫野市観光協会として改称した。平成28年度にホームページのリニューアルを実施した。			<平成27年度> 会員数：97名、観光ボランティア実績：26回 <平成28年度> 会員数：97名、観光ボランティア実績：10回 <平成29年度> 会員数：90名、観光ボランティア実績：30回 <平成30年度> 会員数：93名、観光ボランティア実績：24回																																																																																												